



健康ワンポイントアドバイス

献血 ～貴い命を救う「愛の贈り物」～

なぜ献血は必要なのでしょう？

病気やけがで血液が必要な患者は、健康な人の血液を輸血し治療する必要があります。輸血に欠かせないのが献血です。

人間の生命を維持するために欠くことのできない血液は、人工的に造ることができず、長期保存もできません。輸血に必要な血液を医療機関に安定して届けるためには、絶えず誰かの献血が必要です。

献血の種類は？

献血には、血液中の全ての成分を採血する全血献血(400ml・200ml)と、特定の成分だけ採血する成分献血があります。

全血献血のうち、200ml献血は16歳以上、400ml献血は男性17歳以上・女性18歳以上で、体重が50kg以上の人をお願いしています。

予約したほうがいいのか？

献血ルームでは一時的な混雑を避けるために、事前の献血予約(前日の午後5時まで)をお願いしています。

なお、予約のない当日の献血については、混雑状況により入場を制限する場合がありますので、事前に希望する献血ルームにお問い合わせください。

また、一部の移動採血バスでの献血会場では、予約の受け付けを開始しました。予約して来場した人は、優先して案内されます。予約枠には限りがあり、予約枠が埋まり次第、受け付けを終了します。

予約受け付けを実施する会場や日にち、予約時間枠については、ラブラッド会員サイトまたは電話(☎0120-892-760、平日午前9時～午後5時)で確認してください。

新型コロナウイルスワクチン接種後の献血はできるの？

ファイザー社製・モデルナ社製のワクチンを接種した人は、接種から48時間以上たてば献血できます。

ただし、アストラゼネカ社製のワクチンなどを接種した人は、現時点では献血をご遠慮いただいています。※令和4年1月時点の情報です。

くわしい内容は、千葉県赤十字血液センターのホームページ(<https://www.bs.jrc.or.jp/ktk/chiba/index.html>)で見ることができます。

【千葉県赤十字血液センター】